

未来型図書館つながるミーティング ～本づくりワークショップから図書館を構想しよう～

【第5回 開催報告】

1

開催概要

- 日時 : 2023年2月5日（日）13:30～16:00
- 開催場所 : 第一地区コミュニティセンターホールA・B
- 参加者 : 62名

（4歳～80代まで幅広い年齢層、
職種のみなさんにご参加いただきました）



3

2

プログラム

1. 挨拶（宮橋市長、平賀座長）
2. オリエンテーション
3. グループ対話
（「本」の活用についての作戦会議、「本」のタイトル検討）
4. 「本」のタイトルの投票
5. まとめ・集合写真



対話と活動の記録である「本」の
活用について作戦会議をしよう

対話内容

対話 「未来型図書館」について考えてきたことをどうやってその先につなげていけるか

①対話と活動の記録である「本」の活用についての作戦会議

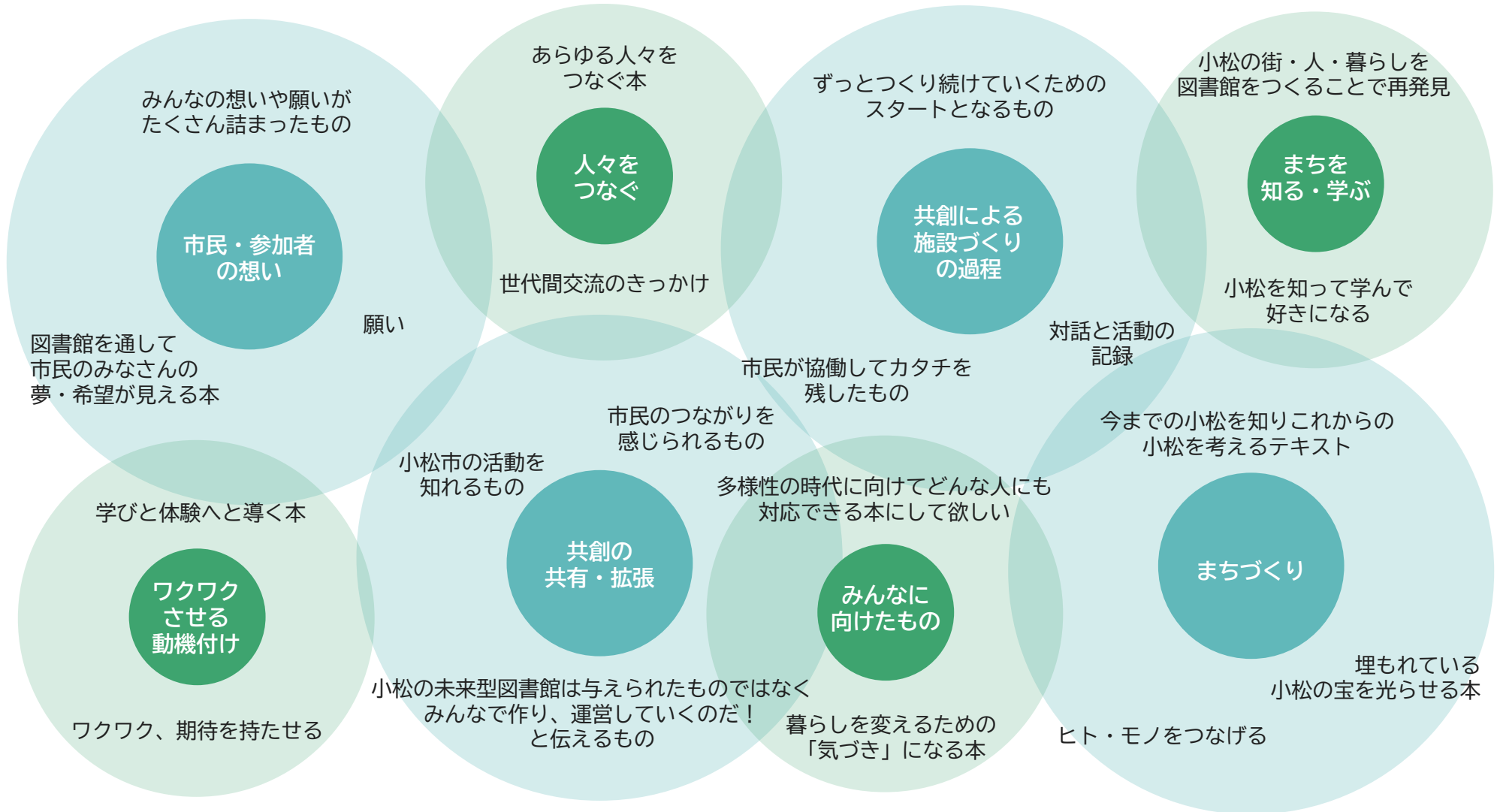
これまでのつながるミーティングでの対話と活動の記録である「本」は、「自分たちにとってどんなものか」、「それを活用することでどうなって欲しいか」、「誰に読んでほしいか」という観点からその活用の作戦を考える。

②「本」のタイトルを付ける

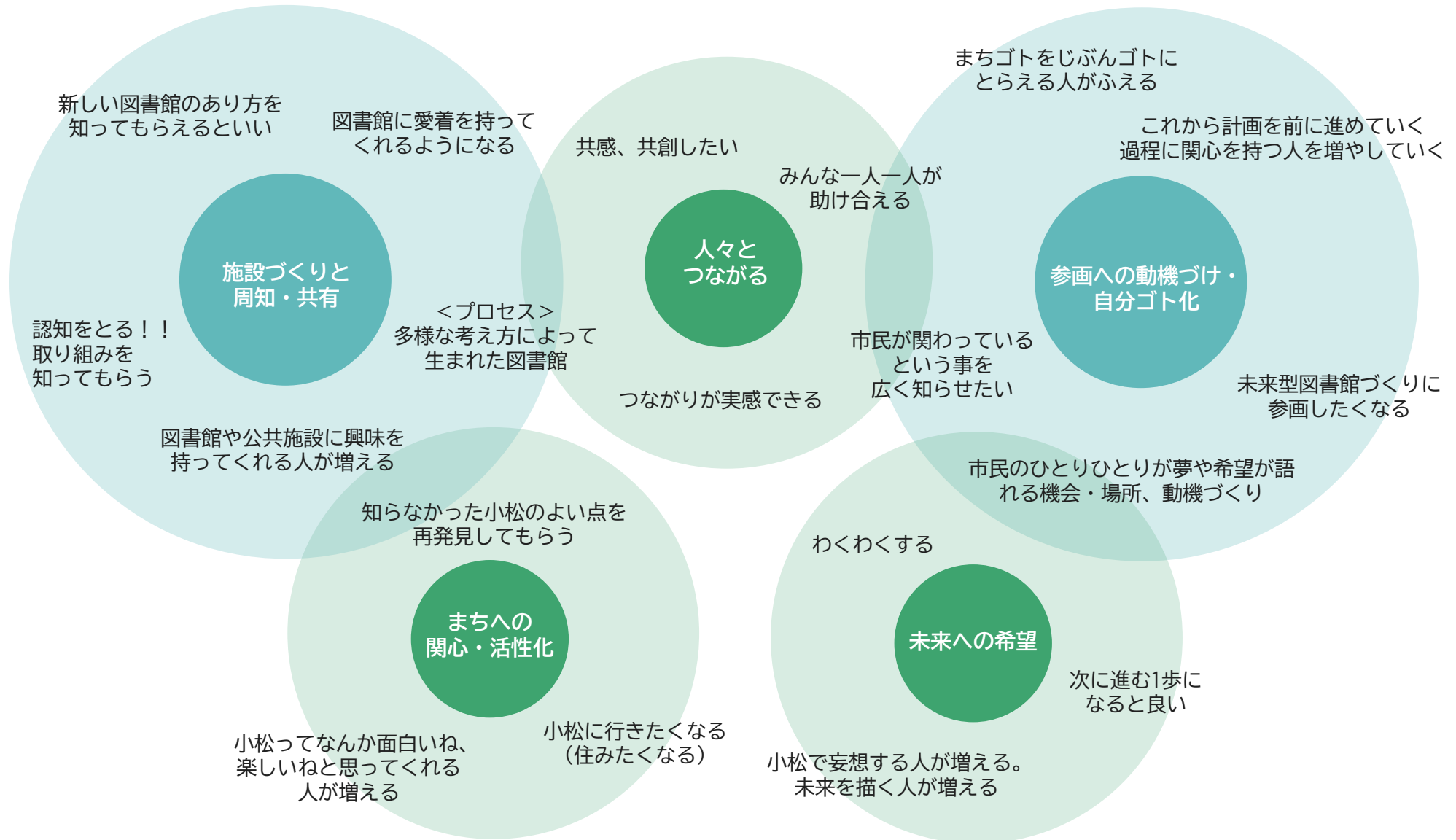
①で考えた「本」の目的や位置づけをもとに、自分たちで「本」にタイトルを付ける。

対話結果（「本」の活用についての作戦会議）

「<わたしたち>にとってこの本はどんなものか？」



「読んでもらうことでどんなことが起こるといいか？」



「誰に読んでももらいたいか？」

若者・
学生

小松市民・
石川県民

在住
外国人

障害を
持っている
人

小松に
来た人

小松市外に
住む人

子ども・
子育て世代

図書館に
来た人

施設づくり・
この取り組みに
ついて知らない・
遠い存在

人と
つながりたい人

まちづくりや
何かに
挑戦したい人

小松市に
関心がある
人

「この本をどのように活用するといいか？」

たくさんの活用作戦が生まれました！
これらから実際に取り組んでいく作戦を検討していきます。

電子書籍化

学校で学びとワークショップの
教材として活用

図書館の
入り口で

小松市のLINEで
紹介する

参画できるような
投げかけ

映像化

Web掲載、
市のHPで

読んだ人同士がつながる
ワークショップとか

対話結果（「本」のタイトル案）

各グループの対話から、以下の「本」のタイトル案が生まれました。

グループ①	グループ②	グループ③	グループ④
こまつの あした、 あさって、 しあさって —未来型図書館づくり第1章—	TOMONI TSUKURU	2位 よもっさ！ ～こまつの声～	妄想トリセツ

グループ⑤	グループ⑥	グループ⑦	グループ⑧
わくわくしよっさ！ ～未来型図書館が やってくる～	きっとあなたも 来たくなる …未来型図書館の作り方…	未来への かいだん	あなたとつくる 未来のハナシ こまつどーなるんけ？